モニターレポート (3月報告)

【報告内容①】

- ・安野川水門を通った時、関係者と思われるヘルメット、作業着の男性が階段を上って行くのを見ました。どんなお 仕事か想像がつきませんが、川を守るために有り難いことだと思いました。
- ・この時期に川のそばまで近付いたのは初めてでした。籠尻川河川公園。雪が溶け、木々の葉や草もまだ繁っていないので、今まで見えなかったゴミの多さが本当に良く分かりました。ペットボトル、空き缶、ボール、ぬいぐるみ、直径30センチ以上・長さ3,4mほどの管(道路工事現場でよく見かける)、トタン塗装用の一斗缶、発泡スチロール箱、、、など。田んぼ側には殆どゴミはないのに、川べりにあるということは、やはり意図的な不法投棄ということですね。
- ・公園や河川敷を利用する人が多くて嬉しい気持ちになりました。野球、サッカー、テニスをする人、ラジコンをする人、ウォーキング、タイヤ交換をする人、、、たくさんの人が阿賀野川に行きたい、行ってみようと思うって凄いことだなと思いました。
- ・濁川の河川敷公園。立入禁止の鉄杭、ロープが、雪のせいか、斜めになったり切れたりしていました。春になると、これらの整備等でまたお忙しくなるのだなと思いました。
- ・小杉の川面にまた流れの筋を3本くらい見つけ、あの辺りに矢板があるのだろうなと思っています。その付近に、 点々と20~30個くらいの小さい物が見えました。ゴミか木かと最初、思ったのですが、動きません。ベーン工法によ る物?何かの目印?勝手に予想しています。
- ・委託式で戴いた資料「阿賀野川の変遷」p.12を改めて見て、河口砂州が年々拡大していることに驚きました。今回、波打ち際まで初めて行きましたが、あまりにも砂が多く、歩きづらく大変でした。秋まではなかった防風?防砂?ネットが設置され、その風上にはたくさんの砂が積もっていました。波で見えないだけで、水面下はすぐ砂州だろうと思われるところに、カモメやカラスがたくさんいて違和感がありました。
- ・散歩に来ていたお年寄りと話をしたら、阿賀野川とひょうたん池は昔つながっていたこと、砂がたまったせいで、あの部分だけが池として残ったこと。特殊堤?の部分も以前は川でシジミやイワシがよくとれたこと。空港の誘導灯の辺りに砂がたまり、そこから海の方へキャタピラのついた大きなダンプカーで移動させる作業中だということを伺いました。去年もこの作業をしていたと聞きました。河口掘削というのでしょうか、莫大な費用がかかる自然相手の工【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

3月に入り、連日好天に恵まれ河川敷運動公園では駐車している車両を見かけるようになりました。また占用地内の田畑では春作業が本格化し、畦塗り耕耘された圃場では4月下旬頃から連休にかけ田植えが始まるものと思われます。

ご質問いただいた新潟空港の誘導灯付近での河川内の作業は、冬の日本海の荒波や海流により毎年、阿賀野川河口付近に堆積した砂の移動を行っていたものです。阿賀野川河川事務所では有識者の方々から意見や助言をいただきながら河口の砂州の動きについて検討を行い、容易な砂州の管理を目指す取り組み(委員会の開催)も開始しました。

モニターレポート (3月報告)

【報告内容②】

3月13日(火)の午前9時10分過ぎから阿賀野川床固め公園、阿賀野川フラワーラインを拠点に担当区域をじっくりと観察しました。

満願寺閘門付近の川の水も澱むことなく流れていました。割と暖かい日で満願寺閘門付近で鴨が10羽程、のんびりと泳いでいました。

今回の観察では、雪の量も多かったので、阿賀野川全体の水量も多く床固め付近も床固めにいつも通りに川水 が強く当たっていました。

阿賀野川床固め公園の駐車場には車が5台駐車されていましたが、散歩の人はいませんでした。ものすごい量の雪も融けて公園内も自由に動けるようになりました。

ペットボトル、空き缶のポイ捨ては阿賀野川床固め公園、阿賀野川フラワーライン内、土手には、観察した限りなかったです。何故か公園に洗剤のボトルらしきものがありましたが、河川敷一帯や川辺付近にも不法投棄のゴミ類は一切なかったです。

阿賀野川河川事務所のホームページで水防災パンフレット「阿賀野川のゴミマップ」を拝見しました。平成28年度にごみ処理で165万円も税金が使われたことを知りました。川をきれいに保つことは自分達の命を守ることです。 絶対にごみなどの不法投棄をさせないようにパトロールなどの今以上の監視の目も必要です。

【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

阿賀野川左右岸の堤内では、田の耕耘や畦塗りが始まりました。畑地でも作付け前の準備作業や馬鈴薯(ジャガイモ)の植え付けが散見されています。

報告を頂きましたとおり、河川敷地内の公園(新潟市管理)では駐車場内の車も多くなっています。

ゴミの不法投棄ですが、消雪が進み川岸まで移動できるようになっていることから回収量が増えています。さらに 管理パトロールを行いたいと思います。

モニターレポート(3月報告)

【報告内容③】

・3月に入り少しは春めいて来るかと期待したものの、1日、2日と台風並みの暴風雪となり、全国各地に被害が続出しました。

それでも3月、その後は穏やかな日も続き、これまでの豪雪の雪解けも一挙に進み、河川堤外地内でも残雪があちこちに見られる程度となりました。

- ・今月は一応年度末ということで、町内会等の雑用などが月末に多く予定されるため、少し早めですが、河川巡視を仕事帰りにすることにしました。
- ・馬下の阿賀野川頭首工から小松地区を経て、六野瀬の国交省安田除雪基地手前で国道49号線を左折、農道から川岸の堤防道路に出て渡場床固・安田橋・磐越高速道路阿賀野川橋梁・都辺田川公園・千唐仁・阿賀浦橋・きょうがせ防災ステーションを経てNo.157付近の出張所河川管理区域境界標迄を巡視しました。
- ・阿賀野川No.306~302間付近では、田中組が河川敷内の立木伐採作業をしていた。
- ・渡場地内の「旧安田橋梁」看板付近では、ユンボで伐採した切断材木が高く積上げられていた。
- ・No.294付近の「渡場床固」では、相変わらず白い濁流が素晴らしかった。

その少し下流の砂利プラント反対側の堤外地には巨大な「雪捨て場の雪山」が築かれていた。

- ・都辺田川の下流橋が、3月末迄交通止めのため、その上流橋を渡り、再び阿賀野川堤防へ。
- ・No.253付近の大和水辺の楽校では、川水が澄み綺麗、駐車場脇に河船が一隻放置されていた。
- ・分田近くのNo.222付近の稗河原場の堤外地にも「雪捨て場」を確認しました。
- ・きょうがせ防災ステーション前の堤外地の工事現場では、年度末の工期が終わりに近づいたためか、ブロック積 みやブルーシートは全てなくなっていました。

但し、下里地区の河道掘削工事は、盛んに作業が行われておりました。

【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

報告にあった3月1日から2日にかけての暴風では、秋葉区ではこれまでの観測史上1位の値を更新し、西区でも3月としての最大を超える風速を記録しました。このため、電柱が倒れたり、停電、トラックの横転等の被害が発生しました。最近、「観測史上最大」などの言葉がよく聞かれるようになったと感じます。

今回は阿賀野川頭首エ〜渡場床固〜きょうがせ防災ステーション〜出張所管理境のNo. 157付近まで巡視を行っていただきありがとうございました。

・河川敷内の樹木伐採作業、きょうがせ防災ステーション前堤外地のブロック製作・据付工事や河川敷の雪捨て場の様子についてご報告がありました。河川内の工事は雪も消えようやく軌道にのってきており、年度内での完成に向け施工を進めているところです。また、雪捨て場は例年より雪が多かったため大きな山になっておりましたが、3月に入ってからの気温上昇で雪解けが急激に進み、山もだいぶ小さくなっております。河川敷内の雪捨て場は前回回答でも触れましたが、新潟市、阿賀野市からの申請を受け許可しているものです。4月末日までの許可になっており、期日までに原状回復されているか確認し損傷や残留物があった場合は補修、除去を許可受け者である自治体に行ってもらい、完了となります。

ようやく冬も終わり、巡視もしやすくなると思います。暖かくなりますと、堤防道路の車も陽気のせいで運転スピードが上がりますので、堤防道路の車には十分注意して巡視の方お願いしたいと思います。

モニターレポート (3月報告)

【報告内容④】

3月18日15時頃から 下条大橋〜横雲橋まで確認してきました。 晴れ 気温15度 路面状況良好

気温が上昇し、雪は全くありません。 雪解けの為か、河川水量が多い状況でした。 不法投棄などは見つかりませんでしたが、水辺プラザ上流にて流木の堆積 が見受けられました。

【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

今回は、下条大橋~横雲橋までを巡視いただきいただきありがとうございました。

3月になり気温が高い日が続き、ご報告にあったとおり河川敷の雪も一気に無くなりました。3月9日~10日にかけて、気温上昇と雨により融雪出水となりました。阿賀野川でも3月10日未明に水防団待機水位を超過する5.87mを記録しました。これからしばらくは融雪出水に注意が必要です。

ようやく冬も終わり、巡視もしやすくなると思います。暖かくなりますと、堤防道路の車も陽気のせいで運転スピードが上がりますので、堤防道路の車には十分注意して巡視の方お願いしたいと思います。